

概要版

東海市中心市街地活性化基本計画



**～人と人をつなぎ、交流から生みだす
にぎわい溢れるまちづくり～**

愛知県 東海市

平成23年6月

(平成23年6月29日認定)

(平成27年3月27日第4回変更)

東海市中心市街地活性化基本計画について

東海市では、「東海市総合計画」や「東海市都市計画マスタープラン」において、名鉄太田川駅周辺を本市の都市拠点と定め東海市の顔・玄関口としていくため、土地区画整理事業や連続立体交差事業(鉄道の高架化)、市街地再開発事業を進めてきました。

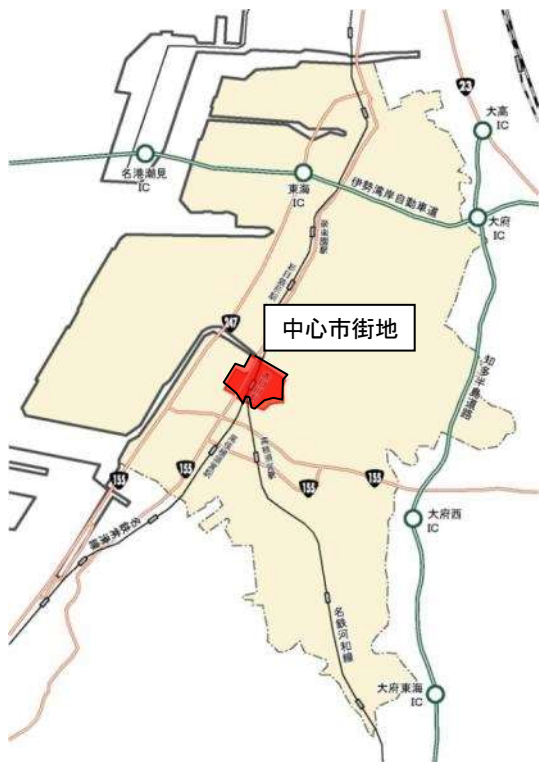
こうした都市基盤整備事業とともに商業活動の活性化を図って、この中心市街地を東海市の顔としてふさわしい、にぎわい溢れるまちとするため、公共事業・民間事業など総合的かつ一体的に取り組むために「東海市中心市街地活性化基本計画」を策定しました。

計画期間

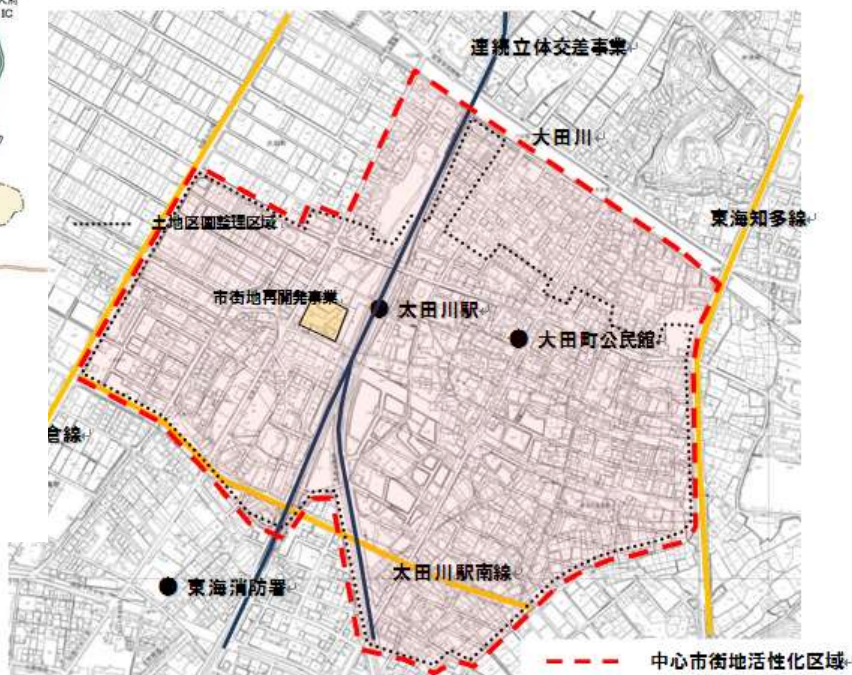
平成 23 年 6 月 ~ 平成 28 年 3 月

基本計画の計画期間は、中心市街地で現在取組んでいる公共施設等の整備がほぼ完了する時期が平成27年であることや、活性化に向けた各事業の実施時期から考えて、平成23年6月から平成28年3月までの4年9か月としました。

中心市街地の区域



太田川駅を中心とした区画整理事業、市街地再開発事業、連続立体交差事業(鉄道高架化)の事業区域を含み、都市機能や居住機能の誘導を図る上で活性化への効果の高い区域を設定しました。



中心市街地の現状

居住人口の状況

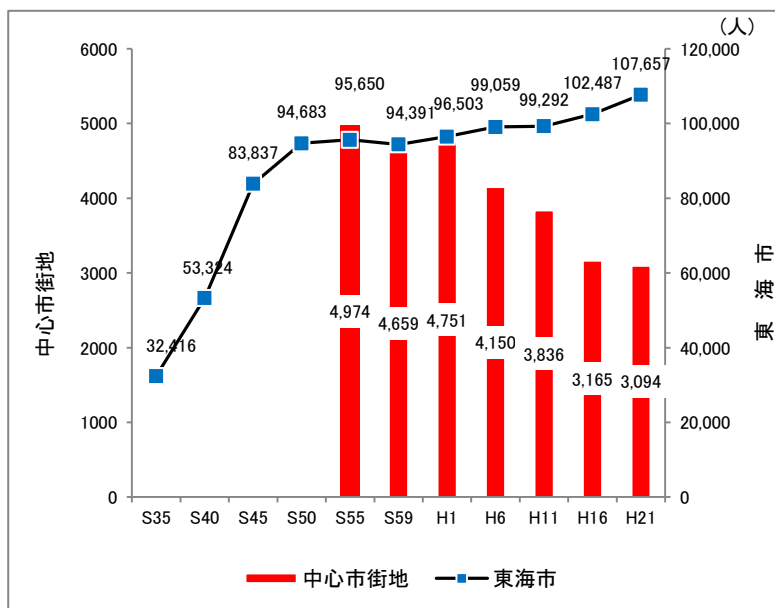
東海市の人口は昭和30～40年代の高度経済成長期に急激に増加し大きな変動を見せた。

昭和35～40年の人口増加は約21,000人でありこの5年間の増加率は約64.4%であった。

続く40～45年の5年間の人口増加は約30,000人であり、増加率にしても約57.2%を記録している。

その後、昭和50年以降は、微増傾向が続き平成12年に10万人を超えた後、年間約1,000人の増加が続き、平成21年には、約10万8千人となっている。

一方、中心市街地においては、昭和55年に約5,000人だった人口が平成21年には約3,000人までになり、約36.5%の減少となっている。



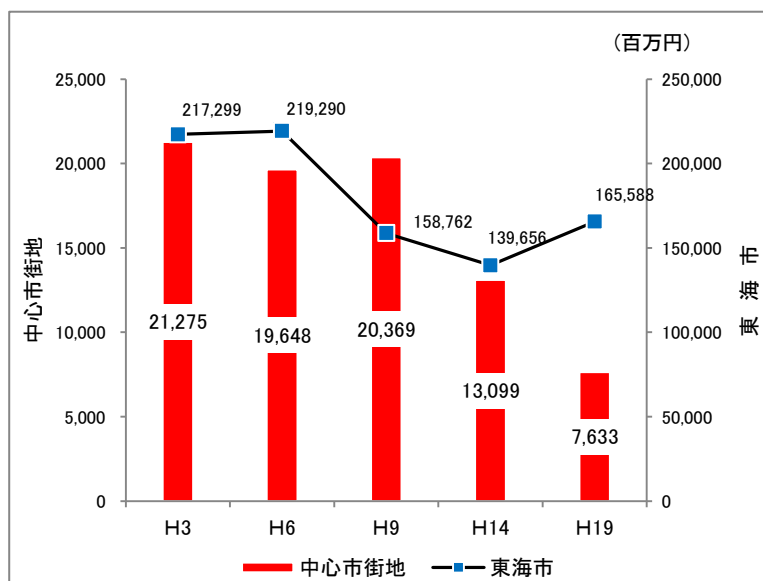
東海市の人口推移と中心市街地の人口推移

商業活動の状況

市全体の卸売・小売業年間販売額は、平成3年の2,173億円から平成14年の1,397億円まで約35.7%の減少となっている。

その後は一転して、平成19年に1,656億円まで回復している。

一方、中心市街地では平成3年の213億円から平成9年の204億円と大きな変動はなかったが、平成14年と平成19年に続けて急激な落ち込みがあり、平成3年に9.8%あった市全体に対するシェアも4.6%にまで落ち込んでいる。



東海市の卸売・小売業年間販売額と中心市街地の卸売・小売業年間販売額の推移

中心市街地活性化の方針

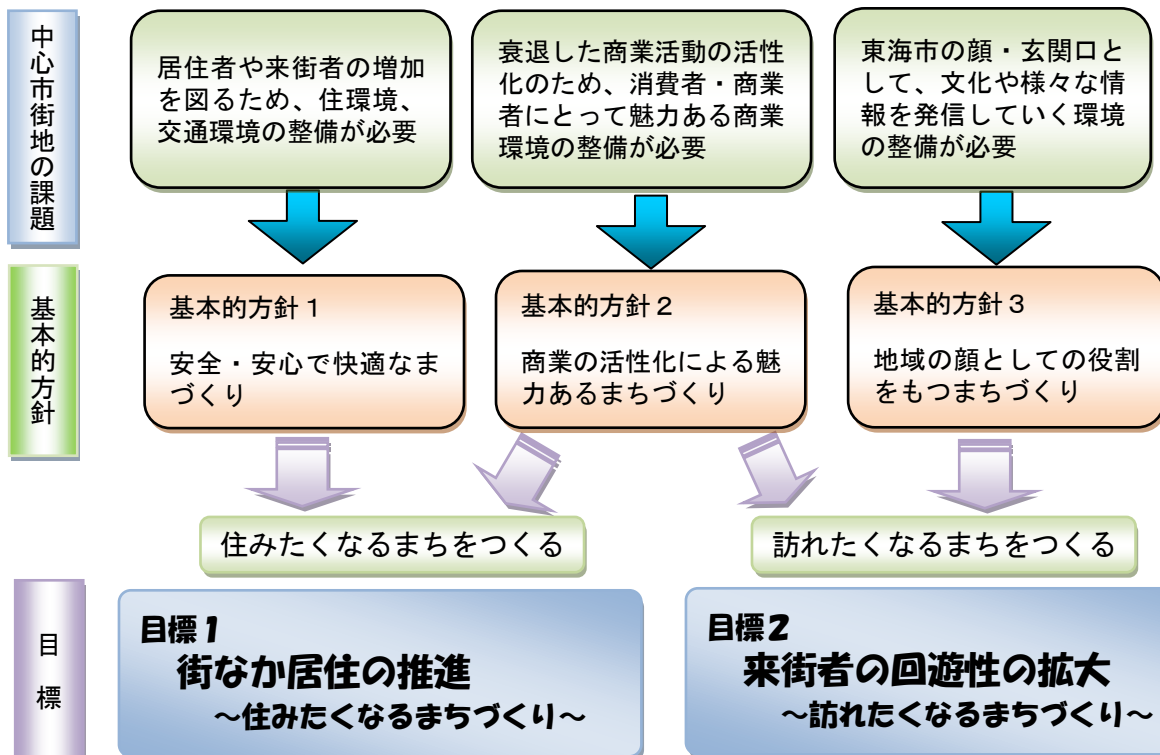
中心市街地活性化のコンセプト

「人と人をつなぎ、交流から生みだす
にぎわい溢れるまちづくり」

中心市街地の活性化やまちのにぎわいとは、中心市街地に多くの人が住み(居住者)、多くの人が訪れること(来街者)により生まれるものと考えます。

こうした人々が相互に交流することが、まちのにぎわいとなり、商業活動や文化活動の活性化にも繋がっていくものと考え、人々が互いに交流できるまちづくりを目指すことを中心市街地活性化のコンセプトとしました。

中心市街地活性化の目標



東海市全体では人口が増加していますが、中心市街地では減少しています。

これは、中心市街地に住むことの魅力が低下しているためと考えられ、中心市街地の活性化には人が住みたくなるようなまちの魅力を生み出す必要があると考えます。

本基本計画では、各活性化事業の取組みによって、まちの魅力を創出し、人々が中心市街地に住みたくなるまちづくりを目指すものであるため、“街なか居住の推進”を活性化の目標としました。

中心市街地の衰退とともに、中心市街地を訪れる人が減少しています。

これは、まちの活力・にぎわいが喪失しているためと考えられ、中心市街地の活性化には、人が訪れたいくなるようなまちづくりを推進しなければならないと考えます。

本基本計画では、各活性化事業の取組みによって、中心市街地を市民の交流拠点・にぎわいの拠点としていき、人々が訪れたいくなるまちづくりを目指すものであるため“来街者の回遊性の拡大”を活性化の目標としました。

中心市街地活性化に向けて

目標達成に向けた成果指標と目標値

目標1
街なか居住の推進
～住みたくなるまちづくり～

目標2
来街者の回遊性の拡大
～訪れたくなるまちづくり～

成果指標1
中心市街地の居住人口の増加

現状値(平成22年4月)
3,265人

目標値(平成28年4月)
3,400人

目標である「街なか居住の推進」の成果を確認するために、中心市街地エリアの居住人口の増加を成果指標とします。

基本計画期間中に約150人の増加を目標とします。

成果指標2
歩行者・自転車通行量の増加

現状値(平成22年10月)
1,174人

目標値(平成28年10月)
1,470人

目標である「来街者の回遊性の拡大」の成果を確認するために、中心市街地エリア内で線路を横断する歩行者・自転車通行量を成果指標とします。

基本計画期間中に約300人の増加を目標とします。

中心市街地活性化のための事業

市街地の整備改善に関する事業

- ・東海太田川駅周辺土地区画整理事業
- ・名和養父線—太田川駅北線
- ・エコプロムナード
- ・太田川駅東公共施設連絡通路
- ・自転車駐車場
- ・公園事業(大田公園)
- ・駅前広場(駅西)整備
- ・50m歩道整備
- ・駅西歩道整備
- ・下水道(東海太田川駅周辺土地区画整理事業区域内)
- ・エコ推進事業
- ・市街地再開発事業(駅西地区複合施設)
- ・名古屋鉄道常滑線等(太田川駅付近)連続立体交差事業
- ・下浜田5号線始め2路線

居住環境の向上に関する事業

- ・市街地再開発事業(駅西地区複合施設)
- ・大田街並みづくり事業
- ・美化活動

交通機関に関する事業

- ・駅前広場(駅東)整備
- ・名古屋鉄道常滑線(太田川駅付近)連続立体交差事業
- ・地域公共交通確保維持改善計画
- ・放置禁止区域等標識等設置事業

商業活性化に関する事業

- ・大規模小売店舗立地法の特例区域設定の要請
- ・太田川駅前にぎわい創出・PR事業
- ・駅西地区商業施設誘致事業
- ・中心市街地エリアマネジメント事業
- ・「地産地消にぎわい市場」事業
- ・にぎわい創出イベントプロモート事業
- ・ウインターイルミネーション事業
- ・商店の誘致(知多半島の物産販売店の誘致)
- ・人材育成セミナー
- ・観光・物産の情報発信
- ・山車まつり事業
- ・観光マップ作成
- ・50m歩道を活用した他地区のイベントとの連携
- ・商品開発事業
- ・大田からくり時計整備事業
- ・高校生によるまちづくり課題研究授業
- ・大学生のまちづくり参加

都市福祉施設の整備に関する事業

- ・太田川駅西地区文化施設・地域交流施設整備(駅前再開発ビル内)
- ・いきいき元気推進事業
- ・観光物産プラザ
- ・太田川駅前トイレ等整備事業
- ・地方都市リノベーション推進施設(文化教育施設)整備事業
- ・大学連携事業

太田川駅周辺の整備

大型商業施設

平成14年に閉店したユニーの所有地と名鉄換地を活用し、大型商業施設の建設が計画されています。

中心市街地の商業の核として、活性化の牽引となることが期待されています。

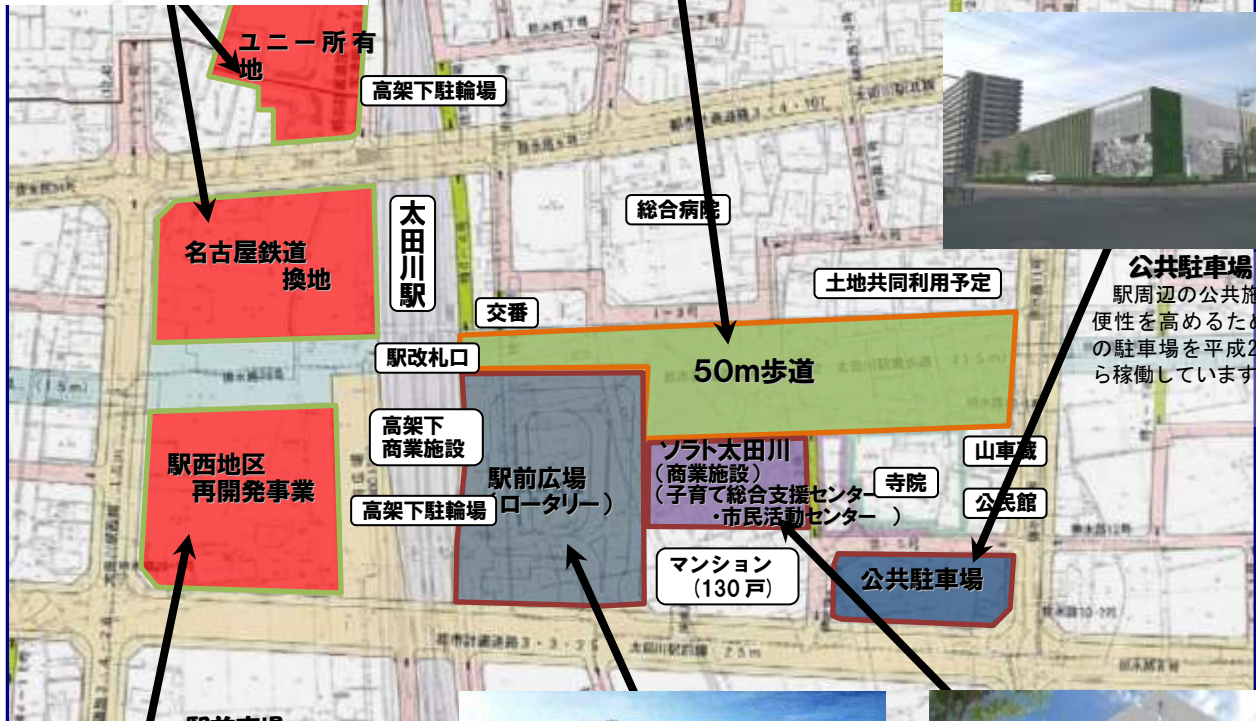


50m歩道の整備

太田川駅改札口を出てすぐ東へ幅50m、長さ約200mの歩道を整備します。

ここは、中心市街地に人々が集える場、憩いの場としての空間を形成して、にぎわいの拠点としていきます。

具体的には、「地産地消にぎわい市場」やフリーマーケットの開催、四季を通じた各種のイベント開催を計画し



公共駐車場

駅周辺の公共施設等の利便性を高めるため約200台の駐車場を平成23年4月から稼働しています。

駅前広場(ロータリー)の整備

太田川駅の東には、バス・タクシーや一般車での送迎に便利な駅前広場を整備します。市内最大の交通結節点にふさわしく便利な駅前広場としていきます。



文化施設の整備

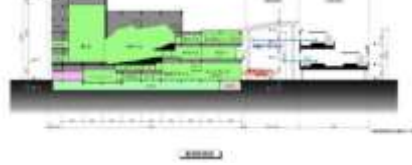
駅西地区に建設する再開発ビルに大ホール(約1,000席)を中心とした文化施設を整備します。

ここは、東海市の「文化の顔」「創造の発信拠点」としていき、市民が文化芸術を身近のものと感じられる施設としていきます。

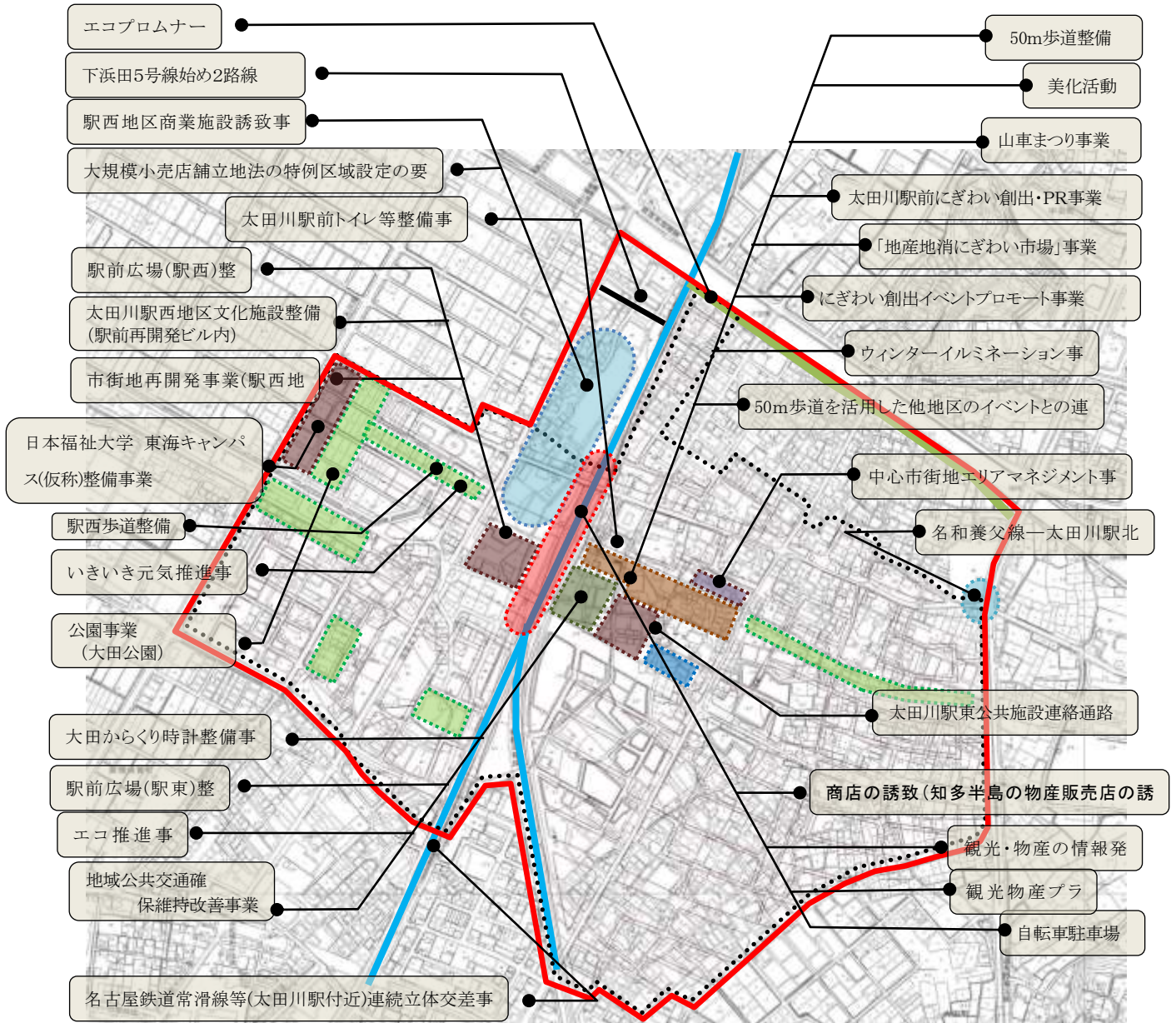


大型商業施設(ソラト太田川)

駅東地区に1・2階に商業施設、3階に公共施設(子育て総合支援センター・市民活動センター)が入った大型商業施設(ソラト太田川)が営業を開始しています。



活性化事業の実施箇所



— 中心市街地活性化区域
 土地区画整理区域

区画整理地区内での事業

東海太田川駅周辺土地区画整理事

大田街並みづくり協定

下水道
 (東海太田川駅周辺土地区画整理区域内)

放置禁止区域等標識等設置事業

その他エリア全体での事業

高校生によるまちづくり課題研究授業

大学生のまちづくり参加

商品開発事業

観光マップ作成

人材育成セミナー

大学連携事業

連 絡 先

〒476-8601 愛知県東海市中央町一丁目1番地
東海市役所 環境経済部商工労政課
産業振興推進G
TEL 052-603-2211 0562-33-1111 (内線 565)
E-mail shoukou@city.tokai.lg.jp